

藤丸高德議員

中山間地域等直接支払制度は第1期対策と比べ随分と活動内容が難しくなり本町のような地域では、高齢農家も安心してこの制度に参加できなくなっている。国に対して緩和の要望は行っ考えはないか。

岩崎町長

高知県でも本町のような条件不利地域の市町村があり、ともに国に対して要望をきたし、今

後も声を上げていく。

上池如夫議員

施設園芸品質向上対策支援事業費補助金77万6千円の内容は。

宮内産業建設課長

本年度から施設園芸農家のハウスのビニールの張り替えに対する補助金である。面積は9、547平方メートルである。

小笠原春行議員

有害鳥獣捕獲報償費等



ビニールハウス 角茂谷(本村)地内



ヒトデによるイノシシ防止対策(大王下地内)

690万円の補正をしているが、9月議会定例会でヒトデを田畑周辺においておくとイノシシが進出してこないと提案したが調査をしたか。

宮内産業建設課長

専門業者に聞いたところヒトデだけではなくヒトデであれば効果があると聞き、現在、産業班の職員が個人負担で試験的に行っている。この試験はヒトデを乾燥させ粉碎状況の物を袋に入

れ、つり下げておく方法と田畑周辺へ1メートル幅でまいておく方法とがあり、まだ試験結果は出ていない状況である。

小笠原春行議員

数年来提案をしている日本一大杉の大型バスが駐車できる駐車場整備は、その後検討しているか。

岩崎町長

現在整備場所の検討を行っている。

宮内産業建設課長

現在の災害状況では災害復旧工事の対象とならないため、何らかの対策工事ができないかを国土交通省土佐国道事務所南国維持出張所と協議中である。

西村正尚議員

町道の通行不可能な路線はあるのか、ある場合復旧整備計画があるのか。

宮内産業建設課長

2路線あるが、1路線は国土交通省の支援により復旧をするよう計画をしている。もう1路線は国庫補助事業と町単独事業で復旧を検討している。

今井安博議員

11月に開催された第4回大豊町民俗芸能大会は、大豊町中の文化祭と合同で開催し、保護者や地域の方々と交流が広がり大変盛会であった。今後5年後に開催するか。

吉松教育長

平成2年が第1回で、当初から資金的なこともあり5年に1回開催するということできている。この大会終了後反省会も行われたが、開催期間を短くするという話もなかった。5年後に開催されるかと考えている。

簡易水道事業特別会計補正予算

(第3回)

前田邦明議員

簡易水道施設改良工事費900万円の工事概要と着工の時期はいつか。

宮内産業建設課長

大田口地区簡易水道工事現場は西寺内地内である。15トンの配水タンクを増設し、断水しても2日から3日程度は、この配水タンクの水を利用することができるようにする。入札は1月に行うものとし、3月末竣工を予定している。

大豊町拠点観光施設の管理に関する指定管理者

小笠原春行議員

本町の商工業者も総参加型により、ゆとりすとパークおとよを守っていく、また地域を活性化していくことを基本理念とし、指定管理者との協定時に協力を願えないものか。

岩崎町長

拠点観光施設整備の所



ゆとりすとパーク

藤丸高德議員

林道等路面が著しく損傷している箇所を補修するためマーキングを行っているが、住民は路面補修を待ち望んでいる。いつ着工するのか。

宮内産業建設課長

現在、走行上非常に危険な箇所から随時路面補修を行っている。今後、緊急総合経済対策としての交付金等により危険箇所から整備を行う。

上池如夫議員

放課後子ども教室施設管理運営委託料25万円減

額の理由は。

上池教育次長

当初保護者等の任意団体へ委託を計画していたが、教育委員会が直営とする方法に変更したため減額するものである。

藤丸高德議員

薬師橋の北岸上方部にブルーシートを掛けて数か月たっている。下方部には住宅がある一方、国道32号で車の往來の激しいところである。いつ災害復旧工事を着工するか。



日本一大杉しめ縄

人事

教育委員に吉松英喜教育長が再任



吉松 教育長

任期

平成22年12月1日～平成26年11月30日

再任あいさつ

教育委員再任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

このたび町長の推薦を受け、議会の皆様のご同意をいただきまして誠にありがとうございます。

近年わが国の教育水準は、1990年代世界で3番であったものが、現在では19番ぐらいになっております。このため、国では教育立国という宣言をし、教育水準を高めるために大幅な教育改革を行おうとしております。こうした中で、まず本町の教育環境整備を

重点課題として、教育の進展に粉骨砕身、身を賭して努力する所存でございますので、特段のご指導、ご協力をよろしくお願いたします。

行政報告

◎第40回臨時会

◎第39回嶺北畜産能力共進会で最優秀賞・優秀賞受賞 (岩崎町長)

11月11日に開催された第39回嶺北畜産能力共進会で、谷の久保内清さん飼養の経産牛が最優秀賞に、佐賀山の陰生産組合が同部門で優秀賞を受賞されました。

◎大豊町中学校修学旅行で12人食中毒発症 (吉松教育長)

10月19日から22日の3泊4日で東京方面に修学旅行を行った際、最終日22日の昼食でバイキング料理を食べ、帰郷後12人が食中毒を発症して入院や通院をしていたが、11月に入り回復をして、現